まちづくり公社広報誌　4月号（2015年）vol.156

ACSタイム

Art Culture Sports

まちづくり公社は、生涯学習を基盤として、芸術(Art)文化(Culture)スポーツ(Sport)の振興及び公共施設の安全な管理と高度なサービスの提供を目指しています。

ACSタイムは、薩摩川内市民まちづくり公社の管理施設・行事について掲載しております。HPも随時更新中!!
★ホームページ　http://satsumasendai.or.jp/　★メールアドレス　machi@satsumasendai.or.jp

【写真は2014年寺山の桜です】

春爛漫❀ 寺山は、毎年、多くのお花見客で賑わいます。
また、広場内の花壇には季節ごとにお花が植えかえられ
色とりどりの花と緑を楽しむこともできます。

◆発　行◆ 公益財団法人　薩摩川内市民まちづくり公社　事務局　TEL：0996-22-8500　FAX：0996-20-1232
◆編　集◆ 文化施設課（川内文化ホール内）
〒895-0054 鹿児島県薩摩川内市若松町3番10号　TEL：0996-20-7570　FAX：0996-20-2672

宇宙館からのお知らせ

少年自然の家共催
※ 雨天・曇天時は中止となります。

4/4(土) 18:45～23:00　要入館料

せんだい宇宙館・親測室

月食の終了まで、開館時間を延長して、観察会を行います。解説を聞きながら一緒に観察しませんか!

欠け始めから終了までの全過程を見ることができる条件の良い皆既月食です。
色の変化の美しい天文現象をスケッチして記録してみましょう。

■問合せ先
☎31-4477(せんだい宇宙館)

皆既月食観察会

皆既月食10分毎の撮影/2014年10月8日18h10m～21h50m

皆既月食とは？
太陽、地球、月が一直線上に並び、月が地球の影に完全に進入した状態をいいます。

月食が起こると、月はなぜ赤くなるの？
地球の影に入るにつれて、月は徐々に暗くなりますが、真っ黒ではなく赤味を帯びた色に染まります。これは、地球に大気があるためです。太陽の光が地球の大気を通過する際、散乱されにくい赤い色だけが残り、さらに、大気の屈折により赤い光は影の内側にまで曲げられて、月をほんのり赤く照らすのです。

今回の皆既月食の時間は？
およそ、3時間30分の天体ショーです。
欠け始め(19時15分)　皆既の始まり(20時54分)　食の最大は(21時00分)、
食の終わり(22時45分)

【内　容】＝木星及び冬、春の星空を中心とした観察と解説です。

4/18(土) 13:00～16:00 ウィークエンド工作「ミニロケット」を作ろう!

○定員：先着25名
申込み不要
○参加料　50円
一人1セット
※入館の方は免除

フィルムケースを使ってミニロケットを作ります。燃料には入浴剤を使った簡単なロケットです。本物のロケットの仕組みの勉強にもなります。

区分	入館料	年間入館券
小・中学生	300円	500円
高校生以上	500円	1,000円

4/29(水・祝) 10:30～11:00 川内まごころ文学館 春のおはなし会

読み聞かせボランティアグループ「おはなしグループ まごころ」による絵本の読み聞かせや、手遊び歌、パネルシアターなど。

※対象　幼児とその保護者
※場所　川内まごころ文学館企画展示室
※内容

絵本には未知と冒険の世界の宝庫です。

絵本の読み聞かせや、聞いているうちどもの脳が活性化し、表情豊かでやる気も出てりたします。
空想の世界を楽しむ中で、言葉の発達やコミュニケーション能力が、伸びります。
集団での読み聞かせは本ばと楽しみを増幅します。

4/29(水・祝) ～ゴールデンウィーク期間中＝無料開館

9：00～17：00
（入館は16：30まで）
どなたでもどうぞ～

■問合せ先　☎25-5580(川内まごころ文学館)　☎20-2344(川内歴史資料館)

名作シネマ上映会

参加は小学1年生以上限ります。　13：30開場（映画に限り、入館は必要ありません）

4月18日(土)　14:00～15:23
「鐘の鳴る丘　第二篇　修言の巻」　松竹
【原作】菊田一夫　【脚本】斎藤良輔
【監督】佐々木啓祐
【出演】佐田啓二　高松妙子　井上正夫　徳大寺伸　ほか

4月19日(日)　14:00～15:27
「鐘の鳴る丘　第三篇　クロの巻」　松竹
【原作】菊田一夫　【監督】佐々木啓祐
【脚本】斎藤良輔・中村長郎
【出演】佐田啓二　森川まさみ　高松妙子　ほか

■問合せ先　☎25-5580(川内まごころ文学館)

「まごころ文芸講座」受講生募集！

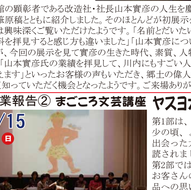
平成27年度川内まごころ文学館上期

◆募集期間◆
4/1(水)～15日(水)

※消印有効

講座名	講師	内容	時間	注意事項	定員
初心者のための薩摩狂句	福盛 鼎鼎先生（前 川内まごころ文学館館長）	鹿児島弁の意味や使い方、薩摩狂句の定義・基本定型・規定など、基本から学びます。作句や添削指導の他に、名句の鑑賞も行います。	5月～12月 毎月第1土曜日 10:30～12:00（全7回）＊8月は休講	平成26年度に受講された方も受講可能です。「初心者のための薩摩狂句」は歴史資料館の研修室にて行います。	15名
大人のための美文字講座	舞鶴 テル子先生（日本習字講師）	ひらがな・カタカナを基本から学び、穏書・行書で読解力や書けるように練習します。また、平易や型は学びの結観な書き方についても学びます。	5月～10月 毎月第3金曜日 10:30～12:00（全7回）＊8月は休講	平成26年度に受講された方は受講できません。ご了承ください。	15名
源氏物語を読む～物語を彩る人びと～	鎌倉 禮信子先生（鹿児島純心女子高等学校教諭）	源氏物語を鑑賞し、現代語訳や作品の歴史的背景などの解説を行います。平成27年度は「美」を中心に学びます。	5月～10月 毎月第4金曜日 10:30～11:30（全5回）＊8月は休講	5月・7月は第3日曜日に開講＊9月は休講	30名

はがきの記入方法


（往復の宛名面）
（往復の文面）
ご住所
お名前
（往復の文面）
（往復の宛名面）
〒895-2514
薩摩川内市
宮内町
○○○○○○○○
○○○○○○○○
○○○○○○○○